

大石祥一後援会便り

第29号



はじめに

令和2年7月豪雨災害に際し、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

幸いにも、人的被害は出ていないと聞き、胸をなでおろしているところですが、住宅や地域への被害は多く発生しており、私の所にも、数件の被害に関する相談がありましたので、所管に対し一刻も早い復旧を要望しました。

被害にあわれた方の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

【大分市の被害状況（27現在）】

人的被害（なし）、半壊（1棟）、一部損壊（4棟）、床上浸水（43棟）、床下浸水（68棟）、冠水等（24件）、崩土（162件）、倒木（14件）、護岸被害（13件）、その他（91件）、農地被害（77件）、水路（27件）、農道（38件）、園芸施設（4件）、林道（29件）

ところで、大分市では4月17日以降102日間、新型コロナウイルス感染者が確認されませんでした。他県の方との接触が原因と思われる方や医療従事者、教職員などの感染者が発生して

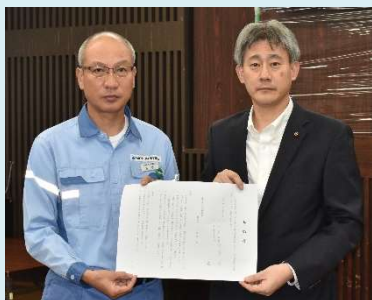
3期目に挑戦します！！

令和2年8月31日、出身労組であります、日本製鉄大分労働組合・第16回中央委員会において、令和3年2月に予定されています大分市議会議員選挙に、組織内議員として「推薦」を頂きました。

身に余る光栄であり、皆様のご期待に少しでも沿えるよう、残りの任期を全力で取り組むことは勿論、3期目に向けては、2期8年間の実績の基、さらなる市民生活の向上を目指して取組んで参ります。

課題は山積していますが、引き継ぎ、初心を忘れずに「職場の声、地域の声を第一義」に、「働く者・生活者の代弁者」として、民間ものづくりの代表として「皆様の声を市政に反映させて参ります。

ご家族を含め皆様のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。



います。ワクチンや治療薬が開発途上であり、高齢の方の重症化率が高いと言われている中にもあります。無症状の方も多く、イツ・誰が感染し、拡散してしまいかわかりません。

引き続き感染防止策（「手洗い」「マスク」「消毒」「換気」「3密（密閉・密集・密接）」の回避」「体調の悪い方は外出を控える」）に取組み、見えない敵と戦い身を守っていきましょう。

私たちも、先日の「令和2年第2回定例会」において、本会議場が天井改修工事の為、使用出来ないことから、全員協議会室



3密を避け、議員の隣は空けて着席。アクリル板で飛沫対策もバッチリ！

を代替え議場として使用しましたが、その際、議場が「密」にならぬよう、議員は過半数以上（23名程度、他の議員は控室で傍聴）、執行部も関係者のみ出席するなど、新型コロナウイルス感染症予防に努めています。

令和2年第2回補正予算決定

予算議案では、予算額17億7100万円の内、14億5000万円（約82%）が感染症対策に充てられ、その後、国の感染症緊急経済対策を盛り込んだ第二次補正予算が可決したことから、急遽14億6300万円の追加予算が組込まれました。

「新型コロナウイルス」関連事業内容

〔主な国の第2次補正予算〕

▼PCR等検査費補助事業

（感染リスクの高い手術等を受ける患者に対して行うPCR検査と抗体検査に係る費用補助費）

▼妊産婦総合対策事業

（出産を控えた希望する妊婦全員に対してPCR検査費用等）

▼児童福祉施設等感染症対策事業

（第2・3波に備えマスクやアルコール消毒液等を児童育成クラブや保育所等に配備備蓄）

▼学習支援員配置事業

（臨時休業等で学習内容の定着が不十分な児童生徒に個別指導を行う）

〔主な大分市独自の取組み〕

▼PCR検査機器等整備費補助金

（民間医療機関5箇所でPCR検査が出来るようにする）

▼認可外保育施設保育料

（緊急事態宣言下での認可外保育施設休園や登校自粛時の保育料相当額の補助）

緊急支援補助金

▼新型コロナウイルス感染症対策機器導入支援補助金

（市内の宿泊施設が入館者の体表面温度を測定するサーモグラフィや新型コロナウイルスの滅菌効果があるとされる紫外線滅菌装置の購入補助）

祥ちゃんメモ

今回は、組織内議員として推薦して頂いています基幹労連大分県本部の取り組みに、同じ組織内議員の仲家市議と推薦議員の木田県議と共に活動してきた内容について報告いたします。

生活総点検活動

現地視察について

この活動は、地域生活や政策制度に関わる課題など、基幹大分に集う組合員の総合生活改善を目指し、取り組まれています。

今回45件の改善要望が提出され、うち38件が交通安全や渋滞緩和等に関する道路拡幅や信号機の設置・改善などを求めるものであり、当日は、こうした道路・交通に関する箇所を重点的に廻り、改善策を検討しました。

その他にも、公園・施設・子育て・高齢化に関する課題があり、幅広い視点からの要望をいただいていますので、引き続き対策を検討していきます。

〔視察状況〕



船本大橋南側交差点
信号機確認風景



加納西交差点
右折信号確認風景



国道197号線細付近
堆積箇所確認風景



大野川大橋東交差点
右折信号確認風景

女性・青年部会

「生活向上！ふれあい対話」

基幹大分各構成組織の女性・青年リーダーを対象に、市・県政課題等への理解を深め、身近な地域における諸課題改善につなげることを目的に開催されました。

最初に各議員から取組みや所属する委員会の課題等を説明し、その後、対話を行いました。



リーダーからの質問に答える様子

対話の中で、待機児童や地域課題、道路等に関することなど、次々と質問され、地域はもとより、

基幹大分を支える若いリーダーの想いや意見に直接触れさせていただくことができ、今後の活動に、非常に参考になりました。

写真でつづる議員活動



県立大洲総合体育館が本市に移管され「大洲アリーナ」へ



みんろうきょう
政策研修会の様子

〔初心安心〕

百年前に、パンデミック（世界的大流行）を引き起こした「スペイン風邪」。歴史の一齣と想っていました。が、新たなパンデミック（新型コロナウイルス）に脅かされる毎日です。▼大分市でも、先日感染者が発生し「第2波が訪れた？」と不安に駆られています。このままでは、経済・社会への影響は図り知れないものとなります。▼国は、「新たな生活様式」を推奨していますが、「東京一極集中」を是正するのも、その一つではないでしょうか？▼今こそ大分に新たな企業等を誘致するチャンスと考えます。（S・O）

